

令和6年度版「しょうがくどうとく いきる ちから」年間指導計画案1年

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	評価の視点 (具体的な見取りのポイント)	他教科等との関連
4月	1 たのしいがっこう	C よりよい学校生活、集団生活の充実	がっこうがたのしみだ	学校の生活で楽しみにしていることについて考えたり、話し合ったりするなかで、これからの学校生活への期待を膨らませ、学校の生活を楽しもうとする態度を育てる。	○1年生になって、楽しいことはどんなことですか。 ○次の絵は学校の様子です。何をしているところでしょうか。1年生と誰が出てくるでしょう。 ○みんなにここにしているけれど、どんなことを思っているのでしょうか。 ○これから学校でどんなことが楽しみですか。 ○みんなで校歌を歌いましょう。	☆学校生活を支えてくれる人や、学校生活にある楽しさに気づくことができたか。(発言) ☆これからの学校生活で楽しみなことを見つけていることができたか。(道徳ノート・発言)	生活特活 (学校行事)
	2 ありがとう	B 感謝	お世話になって いるひと	自分たちには、日頃さまざまな場でお世話になっている人がいることに気づき、お世話になっている人々に感謝しようとする心情を育てる。	○自分のために、何かしてもらって、うれしかったことを発表しましょう。 ○交通安全の指導員さんや給食をつくる調理員さんは、どんな気持ちでそれをしていてくれるのでしょうか。 ○ボールを返してくれたお兄さんやけがの手当してくれた保健室の先生に、どんな言葉を返しますか。 ○お礼を言えたときと言えないときでは、自分や相手の人の気持ちはどんなふうになるでしょう。 ○どんな人にも、どんなことでも、お世話になっているでしょう。 ○板書と絵カードなどを振り返り、お世話になっている人への感謝について、あらためて考える。	☆お世話になっている人々への感謝の気持ちを言葉で表すよさについて考えているか。(発言) ☆自分の日々の生活が家族や学校、地域社会で多くの人によって支えられていることに気づき、感謝の思いを深めているか。(道徳ノート・発言)	生活特活 (学級活動)
5月	3 ふたりの ゆうた	A 節度、節制	きそくたのしい せいかつ	規則正しい生活とそうでない生活を比較し、規則正しい生活は気持ちがいいことを理解し、わがままをしないで、規則正しい生活をしようとするための判断力を育てる。	○ふたりの生活で、家の人と約束していることは、どんなことですか。 ○右ページのゆうたは、どんなことを考えているでしょう。 ○左ページのゆうたは、どんなことを考えているでしょう。 ○朝、すっきり起きられて、ゆうたはどんな気持ちでしょう。 ○元気で気持ちのよい生活ができるのは、どちらのゆうたですか。そのわけを、みんなで考えましょう。 ○規則正しい生活ができて、すっきりした気分になったときのことを発表しましょう。 ○保健室の先生の話聞く。	☆規則正しい生活とそうでない生活を比較し、その違いを出来事や気持ちなどから考えようとしているか。(発言) ☆自分自身の生活を振り返り、規則正しい生活をするためによく考えて行動しようとする意欲を高めているか。(道徳ノート・発言)	生活特活 (学級活動)
	4 あいさつの ある いちにち	B 礼儀	たいせつな あいさつ	挨拶をすると、相手も自分も気持ちがいいことに気づき、気持ちのよい挨拶をしようとする心情を育てる。	○みなさんはどんなときに、どんな挨拶をしますか。 ○6つの挨拶を実際に行ってみて、また友達がやるのを見て話し合しましょう。 ・挨拶をされたらどんな気持ちになるかな。 ・挨拶をした人はどんな気持ちになったかな。 ・挨拶をするのを見てどんな気持ちになったかな。 ・挨拶をしない場合と比べてみよう。 ○「挨拶のある一日」と「挨拶のない一日」は、どのように違うでしょう。 ○挨拶をしたり、されたりして、気持ちよくなったことを思い出しましょう。 ○気持ちのよい挨拶をする子どもを見た話をしよう。	☆挨拶をしたときとしないとき、気持ちのよい挨拶とそうでない挨拶の違いについて考えているか。(学習中の様子・発言) ☆自分の経験を想起しながら、挨拶をしたときの気持ちよさを感得しているか。(道徳ノート・発言)	国語生活
	5 なにを しているのかな	A 善悪の判断、自律、自由と責任	よい こととわるい こと	よいこととよくないことの違いは、自分や周りが困ったり、心配したりすることにあることを理解し、善悪を判断し、進んで正しいことをしようとする心情を育てる。	○学校で、どんなことをしていますか。 ○よいことやよくないことをしている動物を見つけてみましょう。どうしてそう思ったのでしょうか。 ・よくないことをしているのは、どの動物ですか。よくないわけも考えましょう。 ・よいことをしている動物を見つけてみましょう。そのわけやそのときの気持ちも考えましょう。 ○あなたが進んでよいことをしたときの気持ちを思い出してみよう。 ○学級で見つけたよいことを紹介しよう。	☆一枚絵から「よいこと、よくないこと」を見つけて出し、その理由について考えているか。(発言) ☆「よいことをしたときの思い」について、「うれしい」「いい気分」などの気持ちを思い出しているか。(発言)	
6月	6 なかよし	B 友情、信頼	ともだちと いっしょ	友達と一緒にいる喜び、共に過ごす喜びに気づき、友達と仲よくし、助け合おうとする態度を育てる。	○今日は、友達のことについて考えよう。 ○転んだときに、友達に声を掛けてもらって、どんな気持ちでしたか。 ○ときどきけんかをして、一緒に遊ぶのはどんな気持ちからでしょう。 ○一人で歌っているときと、みんなで歌っているときでは、気持ちはどんなふうになるでしょう。 ○一人で帰ると、友達と一緒に帰るとでは、気持ちはどんなふうになるでしょう。 ○「わたし」が、「ともだちっていいな。」と思うのはどうしてでしょう。 ○あなたが、「ともだちっていいな。」と思ったときのことを思い出しましょう。どうしてそう思ったのでしょうか。 ○今日の学習を思い出しながら、みんなで「ともだちになるために」の歌を歌いましょう。	☆友達と一緒にいることの喜びを感じているか。(発言) ☆友達と一緒にいるだけで、一人でいるときにはないうれしさがあることについて自分の経験を想起しながら考えているか。(道徳ノート・発言)	音楽生活
	7 あとかたづけ	A 節度、節制	きもちよい せいかつ	身の回りが片づいているときと散らかっているときを比較し、身の回りを整えて生活することの気持ちよさに気づき、進んで身の回りを整理・整頓しようとする態度を育てる。	○散らかった部屋や場所を見ると、どんなことを感じますか。 ○おもちゃで遊んでいる途中で友達が誘いにきたとき、「ぼく」は、どんな気持ちになったでしょう。 ○(あ)と(い)の考えは、どのように違うでしょう。 ○(片づいている部屋や場所の絵を見て、最初の絵と比べ)どちらが気持ちがいいですか。そのわけについても考えてみましょう。 ○後片づけをきちんとできたとき、あなたはどんな気持ちになりましたか。 ○整理・整頓して気持ちよくなった、できていなくて困ったなど、教師の体験を話そう。	☆後片づけをきちんとする気持ちや、片づけた物や部屋の様子、妹の気持ちについて考えているか。(発言) ☆道徳ノートp.8を開き、筆箱や本棚など身の回りの片づけ方について振り返ることができたか。(道徳ノート)	特活 (学級活動)
	8 うまれたての いのち	D 生命の尊さ	かがやけい のち	動物や植物、そして赤ちゃんのいきいきとした命を感じ取るとともに、自分自身が生きていることを喜び、すべての生命あるものを大切にしようとする意欲を育てる。	○「生きているな。」「命があるんだな。」と思うものを発表しよう。 ○生まれたばかりの芽や小鳥、カタツムリにどんな言葉を掛けてあげたいですか。 ○赤ちゃんにどんな言葉を掛けてあげたいですか。 ○胸に手を当てて、あなた自身の命を感じてみましょう。 ○身の回りの「命あるもの」を見つけてみましょう。どのように大切にしていきたいですか。 ○歌詞の意味を考えながら「手のひらを太陽に」を歌いましょう。	☆すべての生き物には命があることについて考えていることができたか。(発言) ☆自分自身が生きていることの喜びを感じ、生命あるものを大切にしようとする気持ちを高めているか。(発言・態度)	生活
	9 どうしてかな	C 規則の尊重	きまりを まもって	きまりを守ることで、みんなが楽しく過ごせることを理解し、きまりを進んで守ろうとするための判断力を育てる。	○今日は「きまり」について考えよう。 ○教室でボールを投げたときには叱られたわけを、もんださんに教えてあげよう。 ○廊下を走ったときに叱られたわけを、もんださんに教えてあげよう。 ○掃除の時間に遊んでいて叱られたわけを、もんださんに教えてあげよう。 ○きまりを守ることがどうして大切なのか、もんださんに教えてあげよう。 ○あなたの周りには、どんなきまりがありますか。なぜ、そのきまりがあるのか考えてみましょう。	☆約束やきまりの目的について考えているか。(発言) ☆きまりを守って楽しく生活しようとする気持ちを高めているか。(道徳ノート・発言)	
7月	10 つばめ	D 自然愛護	いきものに やさしく	つばめを大切にしている主人公や家族の様子から、生き物のことをかわいと思う気持ちや優しく接する喜びに気づき、身近な動物植物に親しみをもって接しようとする心情を育てる。	○つばめを見たことがありますか。 ○お父さんは、どんな気持ちでつばめを作ったのでしょうか。 ○お母さんは、どんな気持ちでつばめを作ったのでしょうか。 ○「わたし」は、どんな気持ちで「らいねんもきてね。」と言ったのでしょうか。 ○生き物に優しくしたとき、どんな気持ちでしたか。 ○生活科の学習で、これまで感じてきた生き物と触れ合う楽しさやよさを確かめるとともに、これからの学習でどんな取組をしていくかを話そう。	☆生き物のことをかわいと思う気持ちや優しく接する喜びに気づいているか。(道徳ノート・発言) ☆生き物と接した経験を思い出して、これからも優しく接していこうという思いを高めているか。(発言)	生活
	11 がっこうへ いく とき	C 国際理解、国際親善	せかいのひとと つながろう	外国の人と言葉を交わし、気持ちが通じることのうれしさを感じ取り、外国の人々と親しくしようとする心情を育てる。	○ブラジルという国を知っていますか。 ○朝、黙ったまま通り過ぎた「ぼく」は、お母さんに「『おはよう。』と言ってくれたのでは」と言われて、どう思ったでしょう。 ○「ボンジア」を聞いて、「ぼく」になって「ボンジア」と言ってみよう。言ってみて、どんな気持ちになりましたか。 ○二人のうれしそうな様子を見て、「ぼく」はどんな気持ちになったでしょう。 ○「ぼく」は、顔を見合せて笑いながら、どんなことを考えていたでしょう。 ○いろいろな国の言葉で「おはよう。」と言えたらどうでしょう。 ○『小さな世界』を歌いましょう。	☆言葉や文化が違っても、外国の人と親しくなりたいという気持ちが通じることの喜びについて考えているか。(道徳ノート・発言) ☆外国の人と親しくしようとする気持ちを高めているか。(道徳ノート・発言)	
9月	12 にっぽんのおかし	C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	にっぽんのよさ	日本のお菓子がもつよさや工夫を知ること、我が国の伝統や文化を大切にしようとする心情を育てる。	○どんなときに日本のお菓子を食べますか。 ○お店でお菓子を見て、「わたし」はどんなことを思ったでしょう。 ○お店の人やお母さんの話を聞いて、「わたし」はどんなことを考えたでしょう。 ○「わたし」は、金魚のお菓子のことをおばあちゃんとどのように話したでしょう。 ○日本に昔から伝わるもので、すてきだと思うのはどんなものか。 ○日本の伝統行事に関心をもたせる。	☆日本のお菓子がもつきれいな、季節感、行事との関係、遊び心などのよさについて考えようとしたか。(道徳ノート・発言) ☆日本に昔から伝わるもののよさについて関心を高めているか。(発言)	生活
	13 ひつじかいのこども	A 正直、誠実	うそばかり していると	うそばかりしている人の言うことは、(どうせうそにちがいない)と思い、信じようと思わなくなると認識することで、うそをつかないで正直にしようとする態度を育てる。	○今日は、うそばかりしているとうどうなるのかについて考えよう。 ○羊飼いの子どもは、どんな気持ちで「たいへん。たいへん。おおかみだ。」と言ったのでしょうか。 ○「おおかみだ。」と聞いて、牧場に出てきた大人たちは、うそだと知ってどんなことを思ったでしょう。 ○2回、3回とうそを続けているときの羊飼いの子どもは、どんな気持ちだったでしょう。 ○大人たちが、牧場に出てきてくれなくなったとき、羊飼いの子どもは、どんなことを考えたのでしょうか。 ○うそやごまかしをしないことが、どうして大切なのでしょう。 ○羊飼いの子どもにお手紙を書いて、教えてあげよう。	☆うそをつく人を許せない、信用できないと思う気持ちを理解することができたか。(道徳ノート・発言) ☆うそやごまかしをしないで正直にしようという気持ちを高めているか。(道徳ノート・発言)	

令和6年度版「しょうがくどうとく いきる ちから」年間指導計画案1年

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	評価の視点 (具体的な見取りのポイント)	他教科等 との関連
9月	そろって いるけど	C 規則の尊重	みんなで つかう もの	みんなで使う物は、他人任せにせず、使った人みんなで整えることでみんなが気持ちよく使えることを理解し、みんなが使う場所や物を大切にしようとするための判断力を育てる。	○みんなで使う物と、自分だけが使う物に分けましょう。 ○みんなは、どんな気持ちで「はつとして、おおみあわせ」たのでしょうか。 ○みんなは、どうしてけんじくんに任せてしまったのだと思いますか。 ○使った人が片づけることにしたのは、どんな考えからでしょうか。 ○帰りの会でのえみさんやわたるくんの発言などからこの学級は、どう変わったのでしょうか。 ○みんなの物と自分だけの物では、気をつけることはどこが違うのでしょうか。それはなぜでしょうか。 ○みんなで使う物を今までどう使っていたのかについて話す。	☆みんなで使う物や場所の片づけを他人任せにしないで、自分たちですることによって、みんなが気持ちよくなることについて考えようとしたか。(発言) ☆みんなで使う物を進んで大切にしている場面を想起し、みんなで整理する理由について考えたか。(道徳ノート・発言)	体育
	かぼちゃの つる	A 節度、節制	わがままばかり していると	人の注意を聞かずにわがままなことばかりしていると、自分もみんなも、嫌な気持ちになることを理解し、わがままや自分勝手な行動を慎もうとする心情を育てる。	○「わがままですよ。」と注意されるのは、どんなときですか。 ○つるをぐんぐんばしていかぼちゃは、どんな気持ちだったのでしょうか。 ○みんなが注意をしても、かぼちゃが話を聞かなかったとき、みんなはどう思ったのでしょうか。 ○ぼろぼろと涙をこぼすかぼちゃは、どんなことを思っていたのでしょうか。 ○人の注意を聞いて、我慢することができたときのことを思い出してみよう。 ○教師がわがままを抑えて生活できた経験話を話す。	☆わがままな行動は周りの人から支持されず、自分にもよくない結果をもたらすことについて考えようとしたか。(発言) ☆わがままや自分勝手を慎もうという気持ちを高めているか。(道徳ノート・発言)	
10月	どちらが いいかな	B 礼儀	れいぎた だしい ことは	心を込めた挨拶や振る舞いは、自分も相手も周りの人も気持ちよくなり元気にすることを理解し、進んで気持ちのよい挨拶や振る舞いをしようとする態度を育てる。	○挨拶をすることができなかつたり、「べつにしなくてもいい」と思ったりするのは、どんなときですか。 ○お客さんの場面で「挨拶をする」「挨拶をしない」をやってみて、次の人の気持ちの違いを考えよう。 ・お客さん ・子ども ・それを見ていたみなさん ○友達の家の場面で「靴をそろえて挨拶する」「靴をそろえないし、挨拶しない」をやってみて、次の人の気持ちの違いを考えよう。 ・友達の家の人 ・友達 ・それを見ていたみなさん ○礼儀正しくすることで、お互いにより気持ちになるのは、どうしてでしょうか。 ○お世話になっている方に出会ったとき、どうすればいいでしょうか。それは、どうしてでしょうか。 ○礼儀正しい子どもを見た話を話す。 【参考指導案】 ○毎日、誰にどんな挨拶をしていますか。 ○「お客さんの場面」と「友達の家の場面」でお互いに気持ちがいいのは、どちらでしょうか。それは、どうしてでしょうか。 ○朝、地域の見守り隊の方に出会ったとき、どうすればいいでしょうか。やってみて、次の人の気持ちを考えよう。 ・見守り隊の方 ・子ども ・見ている人 ○礼儀正しくすると、いい気持ちになるのは誰でしょうか。それは、どうしてでしょうか。 ○礼儀正しい子どもを見た話を話す。	☆礼儀正しくすることのよさについて、自分ごととして考えているか。(発言) ☆心を込めた挨拶や振る舞いをして気持ちよくなった経験を思い出し、これからも実行しようという意欲を高めているか。(道徳ノート・発言)	生活
	かずやくんの なみだ	C 公正、公平、 社会正義	だれとでも なかよく	意地悪をされて仲間に入れないことのつらさ、悲しさを理解し、誰とでも分け隔てなく、仲よくしようとする態度を育てる。	○どんな友達といつも一緒に遊んでいますか。 ○「ぼく」は、かずやくんに気づかないふりをしながら、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○かずやくんの目から、さうと涙があふれるのを見た「ぼく」は、どんなことを考えたのでしょうか。 ○みんなで走り回りながら、「ぼく」はどんなことを思っていたのでしょうか。 ○友達と手を掛け合って、みんなと一緒に遊んだときのことを思い出してみよう。 ○誰にでも分け隔てなく接し、仲よくしたことで、友達との関係がよくなった教師の体験話を話す。	☆仲間に入れないことのつらさ、悲しさについて自分ごととして考えているか。(道徳ノート・発言) ☆誰とでも分け隔てなく接しようとする意欲を高めているか。(道徳ノート・発言)	
	はしの うえの おおかみ	B 親切、思いやり	しんせつに すると	意地悪をしたときよりも、親切にしたときのほうがずっと気持ちがいいことに気づき、身近にいる人へ進んで親切にしようとする心情を育てる。	○親切にするって、どんなことですか。 ○すずごとと戻っていくうさぎを見て、「えへん、へん。」と言いながら、おおかみはどんなことを考えていたのでしょうか。 ○大きくなると渡ってきたとき、「どうぞ、おさきにわたってください。」と言ったのは、どんな気持ちからでしょうか。 ○くまの後ろ姿を見ていたおおかみは、どんな気持ちでしょうか。 ○前よりずっといい気持ちになったおおかみは、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○親切にしたり、されたりしたことはありますか。そのときの気持ちを振り返ってみよう。 ○今日の学習で、親切について、わかったことや考えたことを発表しよう。	☆意地悪よりも親切にするほうが気持ちよくなることについて考えようとしたか。(道徳ノート・発言) ☆身近な人に親切にしようとする気持ちを高めているか。(道徳ノート・発言)	特活 (学級活動)
	ルンルン	C 家族愛、家庭生活の 充実	かぞく みんなで	家族のために自分ができることを進んで手伝うことで、家族の一人として役に立つ喜びに気づき、自分も家族の役に立とうとする心情を育てる。	○家の仕事には、どんなものがありますか。 ○「ぼく」は、お母さんの洗濯の仕事をどのように思っていたのでしょうか。 ○どんなことを思いついて、「ぼく」は弟たちと洗濯物をたたんだのでしょうか。 ○洗濯物をたたんだ話を聞くお母さんとお父さんは、どんな気持ちでしょうか。 ○自分がたたんだ服を着て、ルンルンという気分になった「ぼく」は、どんなことを思っているのでしょうか。 ○家で、どんなお手伝いをしていますか。お手伝いをして、どんなことを思い出しますか。 ○教師自身の家の仕事を助け合っている話を話す。	☆家族のために役に立つことをする喜びについて考えているか。(発言) ☆家族みんなが協力し合って働くことのすばらしさについて考え、自分も家族の役に立とうという意欲を高めているか。(道徳ノート・発言)	生活
11月	わたしが おねえさんよ	D 生命の尊さ	いのちつ つな な	これから生まれてくる小さく、かけがえのない命に対する家族の喜びや期待感を理解することを通して、生命を大切にしようとする心情を育てる。	○小さな命には、どんなものがあるのでしょうか。 ○お母さんのおなかを触って、赤ちゃんが動いているのがわかったとき、「わたし」はどんな気持ちになったのでしょうか。 ○「わたし」も気づくようになったとき、どんな気持ちだったのでしょうか。 ○「わたし」は、どんなことを思いながら、赤ちゃんに話しかけたのでしょうか。 ○命を大切にしようと思ったのは、どんなときでしょうか。 ○みなさんが生まれたときの、おうちの人の気持ちはどうだったのでしょうか。	☆新しい命の誕生を楽しみに待つ家族の気持ちについて考えようとしたか。(道徳ノート・発言) ☆自分の生活を振り返り、あらためて生命の尊さを感じ取っているか。(道徳ノート・発言)	
	にんじんばかりで	A 善悪の判断、自律、 自由と責任	だめな ことは だめだよ	してはいけないことを「みんながやっているから自分もしてもいい」と考えることの間違いに気づき、よいと思うことを進んで行おうとする態度を育てる。	○「みんなもしているから、少しぐらいはいいかな」と思ったことはありますか。 ○おいしそうなのにじんをたくさん見つけたとき、3匹はどんなことを考えたのでしょうか。 ○にんじんの食べかすを見つけたとき、3匹はどんなことを考えたのでしょうか。 ○3匹は、どんなことが大切だと気がついて、にんじんを食べるのをやめたのでしょうか。 ○やってはいけないことをやらなかったとき、どんな気持ちになりますか。 ○よいと思ったことを進んで、よかつたと思ったのは、どんなことでしょうか。 ○教師が、善悪を判断し、すがすがしい思いをした体験話を話す。	☆「みんながやっているから」ということが、いけないことをする理由にならないことについて考えようとしたか。(道徳ノート・発言) ☆進んで正しいことをすることのよさについて考えようとしたか。(道徳ノート・発言)	生活
	おふろばそうじ	A 希望と勇気、努力と 強い意志	がんばる ところ	自分のやるべき仕事をしっかりと行っったときの充実感を感じ取り、自分がしなければならぬ勉強や仕事をしっかりと行おうとする態度を育てる。	○自分でやらなければならないことに、どんなことがありますか。 ○家族のみんなに褒められたとき、あきはどんな気持ちだったのでしょうか。 ○あきは、どんな思いで、「ぼく、やるもん。」と大きな声で言ったのでしょうか。 ○びよんびよん跳ねながら、あきはどんなことを思ったのでしょうか。 ○自分の仕事や勉強を頑張ってやっったときの気持ちを思い出してみよう。 ○学級で努力している児童の様子を紹介する。	☆たいへんであっても、自分がやるべき仕事として、ふる掃除に精一杯向き合うあきの喜びや充実感に気づいたか。(道徳ノート・発言) ☆自分のやるべき仕事をしっかりと行っったときの充実した気持ちを思い出しているか。(道徳ノート・発言)	生活
二わの ことり	B 友情、信頼	ともだちと なかよくする よろこび	やまがらの涙を見たみそさざいの気持ちから、友達のことを思って、大切にすることの喜びに気づき、友達と仲よくしようとする心情を育てる。	○友達がいよかったと思ったことを話しましょう。 ○うぐいすの家とやまがらの家のどちらに行こうか迷っているときのみそさざいの気持ちはどうでしょうか。 ○うぐいすの家にいるとき、みそさざいが楽しくないのは、どんな思いがあるからでしょうか。 ○やまがらの涙を見て、みそさざいはどんな気持ちだったのでしょうか。 ○友達のことを考えて行動したとき、どんな気持ちになったのでしょうか。 ○友達のことを大切に思って、接することができたときのエピソードを話す。	☆友達を大切にすることの喜びについて考えているか。(道徳ノート・発言) ☆友達を大切にしているという気持ちを高めているか。(道徳ノート・発言)	特活 (学級活動)	
12月	学校の かえりみち	B 親切、思いやり	しんせつに する よろこび	困っている人を助けることは、相手だけでなく、その喜びを感じる自分や周りの人にも大きな喜びであることに気づき、身近にいる人に親切にしようとする心情を育てる。	○あなたの身の回りには、どんな親切がありますか。 ○困った顔であたりを見回しているおじいさんを見て顔を合わせたゆうじとまことは、どんな気持ちだったのでしょうか。 ○ゆうじとまことは、どんな気持ちでおばさんと一緒に自転車を片づけ始めたのでしょうか。 ○おじいさんだけではなく、おばさんもゆうじとまこともうれしそうなのはなぜでしょうか。 ○ゆうじやまことのように、親切にしようとしたときのことを思い出してみよう。 ○身近な人に親切にしたとき、相手も喜んでくれ、自分自身もとてもうれしかった教師の体験話を話す。	☆親切にすると、自分も相手も周りの人も気持ちよくなることに気づいたか。(発言) ☆身近な人に親切にしようとする気持ちを高めているか。(道徳ノート・発言)	
	おおひとやま	C 規則の尊重	すこしぐ らい	きまりを守らず少しだけならいいだろうという考えから行動していると、それが積み重なって、みんなが困ることに気づき、進んできまりを守ろうとするための判断力を育てる。	○「少しぐらいいい」「自分一人なら大丈夫」と思うのは、どんなときですか。 ○みんなは、どんな思いで石を持って帰ったのでしょうか。 ○きまりがあるのに隠して持ってきたのは、どんな思いからでしょうか。 ○おおひとやまが、小さくなってしまったとき、みんなはどんなことを考えたのでしょうか。 ○「少しぐらいいい」「自分一人なら大丈夫」という考えはだめだと思ったことはありますか。 ○今日の学習でわかったことをまとめよう。	☆みんなが、少しだけならいいだろうという考えできまりを守らないと、みんなが気持ちよく過ごせなくなるということを考えているか。(道徳ノート・発言) ☆進んできまりを守ろうという気持ちを高めているか。(道徳ノート・発言)	
1月	ひむかかた	C 伝統と文化の尊重、 国や郷土を愛する 態度	わたしの ちかし	自分たちの地域や郷土には、みんなに自慢したいものや場所がたくさんあることに気づき、自分たちの郷土に親しみ、愛着をもとうとする心情を育てる。	○かたで遊んだことはありますか。どんなかたを知っていますか。 ○『ひむかかた』では、どんなものが絵札や読み札になっているのでしょうか。 ○宮崎県のかたがたになっていることを知った「わたし」は、どんなことを思ったのでしょうか。 ○「わたし」は、どんな気持ちで『ひむかかた』を作ってみようと思ったのでしょうか。 ○みなさんも、自分の地域のかたを調べてみましょう。どんな物や場所をかたにしたいですか。 ○教師が作った地域のかたを紹介する。 ○『ひむかかた』のほかにも、日本全国にはいろいろなかたがあります。	☆自分の地域にある場所や物の中で愛着を感じているものを見つけたら、思い浮かべたりしながら考えることができたか。(道徳ノート・発言) ☆地域を題材にしたかたを作ることの思い浮かべることによって、地域のよさを目につけるとともに、その愛着の気持ちを高めているか。(道徳ノート・発言)	生活
	うちゅうせんに のって	D 感動、畏敬の念	うつくし いもの	3人が見つけたさまざまな美しいものを通して、身の回りには美しいものや素晴らしいものがたくさんあることに気づき、すがすがしい心をもとうとする心情を育てる。	○この宇宙船は、今からある星に向かって飛んでいきます。その星は、どこだと思えますか。 ○沖繩の海を見て、3人はどんなものを見つけ、どんなことを感じたのでしょうか。 ○3人は、どんなすてきなものを見つけたのでしょうか。 ○3人がすてきなものを見つけたとき、どんな気持ちになったのでしょうか。 ○他にもすてきなものがありますか。あなたが知っている「美しいもの」を発表しましょう。 ○教師が美しいものと出会ったとき、心がすっきりし、すがすがしい気持ちになった体験話を話す。	☆美しいものや人の心のすてきなところについての思いや考えを深めようとしているか。(道徳ノート・発言・つぶやき) ☆自分の生活の中で見つけた美しいものや、すばらしいものへの思いを深めているか。(道徳ノート・発言・態度)	特活 (学級活動)

令和6年度版「しょうがくどうとく いきる ちから」年間指導計画案1年

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	評価の視点 (具体的な見取りのポイント)	他教科等との関連
1月	28 やめろよ	A 善悪の判断、自律、自由と責任	正しいとおもふことを	正しいと思ったことができたときは、自分で考えて行ったからこそ喜びや自信が生まれることを理解し、正しいと思ったことを進んで行おうとする意欲を育てる。	<p>○意地悪をしているのを見たとき、「だめだよ。」と言えますか。</p> <p>○ぼんたは、こんきちのしていることをどう思っているでしょう。</p> <p>○ぼんたたちがそのまま通り過ぎようとしたのは、どんなことを考えたからでしょう。</p> <p>◎「いじわるはやめろよ。」と言えたときのぼんたの気持ちを考えてみましょう。</p> <p>○言えなかったときのぼんたの気持ちも考えてみましょう。</p> <p>○よいことや正しいことができたときと、できなかったときの気持ちを比べてみましょう。</p> <p>・正しいと思うことをするには、どんな気持ちが必要でしょう。</p> <p>○教師自身も正しいと思うことを悩みながら行った経験などを話す。</p> <p>【参考指導案】</p> <p>○意地悪をされたり見かけたりすると、どんな気持ちになりますか。</p> <p>○ぼんたは、こんきちのしていることをどう思っているでしょう。</p> <p>○ぼんたたちがそのまま通り過ぎようとしたのは、どんなことを考えたからでしょう。</p> <p>◎「いじわるはやめろよ。」と言えたときと、言えなかったときの気持ちを考えてみましょう。</p> <p>○よいことや正しいことをするときに、大切なことは何でしょう。</p> <p>○教師自身も正しいと思うことを悩みながら行った経験などを話す。</p>	<p>☆正しいと思ったことをすることのよさについて考えようとしているか。(道徳ノート・発言)</p> <p>☆勇気を出して正しいことをしようという意欲を高めているか。(道徳ノート・発言)</p>	特活 (学級活動)
2月	29 ふたりだけで	C 公正、公平、社会正義	だれとでも	友達の誰か一人を仲間外れにすると、その子に悪いことをしたと思ってみんなが楽しくないことを理解し、自分の好き嫌いでとらわれないで接するための判断力を育てる。	<p>○みんな仲よく遊ぶということは、どういうことでしょうか。</p> <p>○ココと二人で遊んでいるとき、ララはどんな気持ちだったでしょう。</p> <p>○カカが「なにかまにいられて」と言って来たとき、ララはどんな気持ちから、「いやよ。あつちへいってよ。」と言ったのでしょうか。</p> <p>○ララがカカと遊ぶのを断ったことを、ココはどのように思ったのでしょうか。</p> <p>◎「ふたりだけではだめなのかなあ。」と考え始めたララに、何と書いてあげたいですか。</p> <p>○みんな仲よくすることで、どんなよいことがあるのでしょうか。</p> <p>○仲間外れをせず、笑顔で話したり、遊んだりしているクラスの子どもの写真を見せる。</p>	<p>☆誰しも仲間外れにすることなく、仲よく遊ぶことのよさを考えているか。(発言)</p> <p>☆友達の中の誰かを仲間外れにすると、かわいそうだし、自分も罪悪感をもつことを自分の経験も想起しながら考えているか。(道徳ノート・発言)</p>	
	30 あなたってどんな人?	A 個性の伸長	じぶんのよさ	人にはさまざまなよさがあることに気づき、自分が得意なことや苦手なことは何なのかを考えることで、自分の特徴を見つけ、それを大切にしようとする態度を育てる。	<p>○自分や友達には、どんなよいところがありますか。</p> <p>○「ぼく」の友達はどんな人でしょう。</p> <p>○えいとさんは、友達のことをどんな気持ちで紹介しているのでしょうか。</p> <p>◎「えらいな……。ぼくもまねしようつ。」と言うえいとさんは、どんなことに気づいたのでしょうか。</p> <p>○友達どうしてよいところを伝えてみましょう。どんな気持ちになりましたか。</p> <p>○教師が、小学生の頃に自分について考えたことを話す。</p>	<p>☆「ぼく」の気持ちを考えることを通して、自分をはじめ、それぞれの人のよさや特徴について考えているか。(道徳ノート・発言)</p> <p>☆友達との対話を通して、自分のよさを伸ばそうという気持ちを高めているか。(道徳ノート・発言)</p>	
	31 休みじかん	A 節度、節制	あんぜんなくらし	安全かどうか先のことをよく考えて行動することで気持ちよい生活ができることを理解し、安全に気を付けて行動しようとするための判断力を育てる。	<p>○教室や廊下、運動場で他の人とぶつかったとき、どんな気持ちになりますか。</p> <p>○廊下を走っているとき、ひろあきさんはどんな気持ちだったでしょう。</p> <p>◎お兄さんの話を聞いて、ひろあきさんはどんなことを考えたのでしょうか。</p> <p>○学校で安全に過ごすには、どんなことが大切なのでしょう。</p> <p>○「急がば回れ」「遠回りでも歩道橋」などのことわざや標語について触れ、その意味について説明する。</p>	<p>☆先のことをよく考えて行動することが、安全で気持ちよい生活をするにつなげていくことに気づいたか。(道徳ノート・発言)</p> <p>☆自分の経験や体験をもとに、実生活の具体的な事例を振り返り、よく考えて安全に配慮して行動しようとする思いを深めているか。(道徳ノート・発言)</p>	特活 (学級活動)
	32 120てんのそうじ	C 勤労、公共の精神	みんなのために	みんなのために働くことで、みんなの役に立ち、みんなも自分も喜びが得られることを理解し、みんなのために働くこととする心構えを育てる。	<p>○掃除当番をするとき、どんな気持ちでしていますか。</p> <p>○ゆうやさんは、どんな気持ちで「ほかにはしないかなあ。」と言っているのでしょうか。</p> <p>○ゆうやさんたちのどんなところが120点なのでしょう。</p> <p>◎「あしたは、どこをきれいにしようかな。」と言うゆうやさんは、どんなことを思っているのでしょうか。</p> <p>○働くことは、どんなところが楽しいでしょう。</p> <p>○教師が、学級の中の、ふだんから進んでみんなのために働いている姿を紹介する。</p> <p>【参考指導案】</p> <p>○掃除当番をするとき、どんな気持ちでしていますか。</p> <p>○ゆうやさんは、どんな気持ちで「ほかにはしないかなあ。」と言っているのでしょうか。</p> <p>○ゆうやさんたちのどんなところが120点なのでしょう。</p> <p>◎「あしたは、どこをきれいにしようかな。」と言うゆうやさんは、どんなことを思っているのでしょうか。</p> <p>○みんなも「120てんのそうじ」をするためには、どんなことができるでしょう。</p> <p>○みんなが考えた「120てんのそうじ」をしてみよう。</p>	<p>☆みんなのために働くことのよさや喜びについて考えようとしているか。(道徳ノート・発言)</p> <p>☆みんなのために働くこととする気持ちを高めているか。(道徳ノート・発言)</p>	特活 (学級活動)
3月	33 花の かんむり	B 親切、思いやり	やさしいところ	相手の気持ちを考えて親切にすることは、相手にとっても自分にとってもうれしいことに気づき、身近にいる人に温かい心で親切にしようとする心構えを育てる。	<p>○やさしい口吻、口調には、どんな言葉が入りますか。</p> <p>○回覧板を持って行ったとき、ちえちゃんはどういう様子でしたか。</p> <p>○さち子がちえちゃんをレング畑に誘ったのは、どのような考えからでしょう。</p> <p>◎ちえちゃんがうれしそうにしているのを見て、さち子はどんな気持ちになっているのでしょうか。</p> <p>○誰かに親切にして、喜んでくれたときのことを思い出しましょう。どんな気持ちになったでしょう。</p> <p>○相手も自分もうれしい気持ちになるようなことで、できそうなことは思い浮かべますか。</p>	<p>☆相手を思って親切にすることで、自分もうれしくなることについて考えているか。(発言)</p> <p>☆身近な人に親切にしようという気持ちを高めているか。(道徳ノート・発言)</p>	
	34 ハムスターの赤ちゃん	D 生命の尊さ	どうぶつの中のいのち	小さな命も一生懸命生きることや、その小さな命が大きくなることをみんなが応援していることに気づき、かけがえのない生命を尊重しようとする心構えを育てる。	<p>○生き物の赤ちゃんを見たことがありますか。また、見てどんな気持ちになりましたか。</p> <p>○生まれたばかりのハムスターの赤ちゃんを見て、「わたし」はどんなことを思ったでしょう。</p> <p>○生まれてから十日たったハムスターを見て、「わたし」はどんなことを思っているのでしょうか。</p> <p>◎ハムスターの赤ちゃんの小さい体に、どんな力が詰まっているのでしょうか。</p> <p>○生き物に命があるなど感じたときのことを発表しましょう。</p> <p>○生命のすばらしさを感じた体験談を聞かせる。</p>	<p>☆ハムスターの成長の様子から、小さな体に詰まっている力について考えることができたか。(道徳ノート・発言)</p> <p>☆身近な生き物のいとおしさやすばらしさを感じ取り、生命の尊さについて自分との関わりで考えることができたか。(道徳ノート・発言)</p>	生活
ふろく	① 学校を 休んだ	C よりよい学校生活、集団生活の充実	たのしい学校	学校を休んだみきやの気持ちをさまざま考えるなかで、学校への愛着を深め、学級や学校で楽しく生活しようとする心構えを育てる。	<p>○今日は学校の楽しいところについて考えましょう。</p> <p>○ランドセルをちらっと見たみきやくんは、どんなことを思ったでしょう。</p> <p>○学校のことがよく考えているみきやくんは、どんな気持ちなのでしょう。</p> <p>◎みきやくんは、どんなことを思いながら、ランドセルに明日の用意を入れているのでしょうか。</p> <p>○学校の楽しいところ、好きなところを発表しましょう。</p> <p>○学校生活のことについて書いてきている児童の日記を紹介する。</p>	<p>☆学校生活に親しみを感じ、学校や学級の楽しいところや好きなところを見つけようとしているか。(道徳ノート・発言)</p> <p>☆学校や学級で楽しく生活しようとする気持ちを高めているか。(道徳ノート・発言)</p>	生活 特活 (学級活動)
	② ぼくは 小さくて 白い	A 個性の伸長	じぶんのよいところ	自分のよいところを知ることの喜びに気づき、自分の特徴やよさを見つけて、これからもそれを大切にしていこうとする態度を育てる。	<p>○自分には、どんなよいところがあると思いますか。</p> <p>○このペンギンは、自分のよいところについて考えています。どんなことを言っていますか。</p> <p>◎お母さんに話を聞いて、「ぼく」はどんな気持ちになったでしょう。</p> <p>◎お母さんのように、友達のよいところをたくさん見つけ合ひましょう。</p> <p>○自分のよいところは見つかりましたか。よいところを見つけて、どんなことを思いましたか。</p> <p>○教師から見た児童のよいところを紹介する。</p>	<p>☆自分の特徴やよさを感じ取っているか。(道徳ノート・発言)</p> <p>☆自分のよいところを大切にしようとする気持ちを高めているか。(道徳ノート・発言)</p>	
	③ スポーツをとおして	C 国際理解、国際親善	ほかのくにの人びと	他国の人々と仲よくなれることに喜びや関心をもち、他国の人々と親しくなりたいという心構えを育てる。	<p>○オリンピック、パラリンピックの写真を見て、知っていることを発表しましょう。</p> <p>○みなさんはオリンピック、パラリンピックでどこの国を応援しますか。</p> <p>○「え、どうして。じぶんのくにのせんしゅじゃないのに。」と言ったのは、どんな気持ちからでしょう。</p> <p>◎南アフリカの選手を、ホストタウンの人たちが応援するのは、どんな気持ちがあるからでしょう。</p> <p>○私たちの町も、どこかの国のホストタウンになったら、どんな気持ちになりますか。</p> <p>○世界のいろいろな国や地域の人々が仲よくなれたら、どんなよいことがあるでしょう。</p> <p>○オリンピックやパラリンピックで仲よくしている選手や応援の人たちの写真を見せる。</p>	<p>☆ホストタウンの人たちの気持ちを考えることを通して、世界とつながることの大切さやすばらしさに気づいたか。(道徳ノート・発言)</p> <p>☆他国の人々や世界のさまざまな国に関心をもち、親しくなることの楽しさを感じているか。(道徳ノート・発言)</p>	体育